

令和7年1月31日  
国土交通省関東地方整備局  
東京国道事務所

## 工事発注手続きについて

～「橋梁補修維持工事」の発注手続きを行います～

東京国道事務所が発注する「R7・8・9代々木出張所管内橋梁補修維持工事」他1工事において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R7・8・9代々木出張所管内橋梁補修維持工事」他1工事については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

### 【対象工事】

- 1.R7・8・9代々木出張所管内橋梁補修維持工事
- 2.R7・8・9万世橋出張所管内橋梁補修維持工事

### 【不調・不落対策等】

- 1.公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
- 2.難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

### <問い合わせ先>

関東地方整備局 東京国道事務所

電話：03-3512-9090（代表） メールアドレス：ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

副所長（技術） 内山（うちやま）（内線：204）

管理第二課長 福島（ふくしま）（内線：441）

## 《工事概要》

- (1) 工事名：1) R7・8・9代々木出張所管内橋梁補修維持工事  
2) R7・8・9万世橋出張所管内橋梁補修維持工事
- (2) 工事場所：1) 代々木出張所管内  
2) 万世橋出張所管内
- (3) 工期：令和7年4月1日から令和10年3月31日
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容（概要）：

応急処理（※）	1式
伸縮継手工	1式
横断歩道橋工	1式
ひび割れ補修工	1式
断面修復工	1式
排水施設清掃工	1式
仮設工	1式

（※）橋梁補修には小規模なメンテナンス作業が含まれます。

小規模なメンテナンス作業は作業日報に基づき積算します。

## 《不調・不落対策等》

### 1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

### 2. 難工事指定

本工事は、交通量の多い国道20号、246号（代々木出張所管内）、国道17号、254号（万世橋出張所管内）といった都内国道での作業となり、交通規制を行いながら伸縮継手工等を施工することから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付 : 令和 7年 1月31日 (金)
- 技術資料等の提出期限 : 令和 7年 2月12日 (水)
- 入札書・工事費内訳書の提出期限 : 令和 7年 3月14日 (金)
- 開札日 : 令和 7年 3月19日 (水)

# 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**  
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

